



専門人材活用の新潮流 副業・兼業セミナー

専門人材確保に悩む中小企業のための 「副業・兼業人材を活用する」という選択肢

日時：令和4年 3月4日(金) 14:00～17:00

ONLINE開催

配信ツール：Microsoft Teams

主催：経済産業省近畿経済産業局
協力：財務省近畿財務局

定員：100名（先着順）

参加費無料

近畿経済産業局では、中小企業の様々な経営課題と専門人材不足という課題を解決する手法として、コロナ禍を契機に進展を見せている専門人材活用の新潮流「副業・兼業人材の活用」について注目しました。

2018年、多くの大企業を中心に副業・兼業が解禁され、知識やスキルを持った人材が社外で活躍できるようになり、これまでの「副業・兼業人材」の持つ意味が一新されました。そして、2020年、奇しくもコロナ禍により、WEB会議システムが大企業だけではなく、全国の中小企業にまで浸透したことから、専門人材が距離というハードルを越えて、全国で副業・兼業を行うことができる体制が整いました。しかし、中小企業では、副業・兼業人材についてまだまだ正確に認知されておらず、その活用も一部の企業に留まっているのが現状です。

本セミナーでは、中小企業における課題解決のために副業・兼業人材が果たす役割や効果、活用にあたりどのようなアプローチがあるのかを知る機会としてご活用いただくと共に、「副業・兼業人材の活用」という選択肢の浸透による企業の発展・成長、地域経済の活性化に繋がることを目指します。「副業・兼業人材の活用」に取り組みたいと考えておられる企業の皆様、自治体、金融機関など支援機関の皆様の幅広いご参加をお待ちしております。

<プログラム内容>

14:05～14:25 <話題提供：副業・兼業人材を活用するという選択肢>

■ 経済産業省 近畿経済産業局
中小企業政策調査課 調査員 角谷 大樹

中小企業における副業・兼業人材の活用について取りまとめたレポート「関西企業フロントラインNEXT」についてご紹介します。

14:25～15:05 <基調講演：ピンチをチャンスに～攻めの経営のためのプロ人材（副業・兼業人材）の活用～>

■ 内閣官房
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 企画官 笹尾 一洋 氏

1975年生まれ。大学卒業後、政府系金融機関にて法人融資、官庁（経済産業省、金融庁）出向、経営企画・ALM業務等に従事。その後、金融庁に入庁。金融庁では、リーマンショック・東日本大震災時に中小企業金融、その後、地域経済活性化支援機構の監督、顧客本位の業務運営、有価証券運用等モニタリング、仮想通貨交換業者監督等に従事後、前任は（地域金融機関を監督する）監督局銀行第二課に在籍。2019年7月より現職。
関連施策の紹介等を通じて、プロ人材（副業・兼業人材）活用による地域企業の「攻めの経営」（生産性向上、収益体質の強化、事業変革等）への転身について、ご講演いただきます。



15:15～17:00 <パネルディスカッション：百戦錬磨の支援者が語る、副業・兼業人材活用のこれから>

■ 滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点
マネージャー 黒川 幹生 氏

1953年生まれ。1977年、株式会社滋賀銀行に入行し、30年間に営業店を10店舗経験。2ヶ店の支店長、審査部審査役を経験し退職。その後、郵便局長を6年経験後、滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点マネージャーに就任。
民間企業でのビジネス経験と郵便局長経験を活かしながら「人」と「企業」のマッチング、企業双方のマッチングを図り、滋賀県の企業成長と地域発展に貢献。



■ 大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点
サブマネージャー 加地 裕子 氏

1986年、大学卒業後、リクルート入社。人材採用において関西を中心に1万社以上の企業に訪問し3000人以上の経営者との面談で後継者、中堅、若手、新卒、契約、副業、顧問などで支援。2015年より大阪府プロ拠点に参画。覚悟を持って邁進される社長の大ファン。
“人”の分野で経営者の役に立ちたい。経営者にとっての“バイブル”を創りたい、が夢です。



■ JOINS株式会社
代表取締役 猪尾 愛隆 氏

1977年生まれ。慶応義塾大学、博報堂、クラウドファンディングスタートアップにて12年間で約300社の酒蔵や旅館など地域中小企業の資金調達支援を経て、地域中小企業向けの低価格型の副業プロ人材紹介サービスを2017年に創業。自社も約50人全員フルリモート・副業プロ人材で運営。自らも副業プロ人材として長野・白馬村スキー場に3年以上勤務。まずは自社メンバーがリモート・副業でチームとして成果を出すノウハウ蓄積を大切にしている。



■ 株式会社サーキュレーション
プロシェアリングコンサルティング部
西日本支部 部長 笹島 敦史 氏

1985年生まれ。大学卒業後、2009年に三井住友銀行に入行。製造業を中心に融資業務を行う。そのなかで中小企業に必要なのは「人」だと考え、大手総合人材サービス会社に入社したのち、2015年サーキュレーションに参画。初の地方進出となる関西支社を立ち上げ、現在は西日本に拠点を置く4支社を管掌。



■ 内閣官房
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
企画官 笹尾 一洋 氏

□ ファシリテーター
近畿経済産業局 地域経済部
イノベーション推進室 室長補佐 山本 麻希

【申込方法】

下記URLの参加申込みフォームより、ご登録をお願いします。

※申込締め切り：3月2日(水) 23時59分まで

開催日前日(3日)の午前中までに視聴用URLをメールにてご連絡させていただきます。

URL：<https://www.kansai.meti.go.jp/1-9chushoresearch/ws12.html>



【お問い合わせ先】

近畿経済産業局 総務企画部 中小企業政策調査課 (担当：松本、津田、角谷)

電話 06-6966-6057 (平日：9時～17時) / E-Mail kin-chushokigyoseisaku@meti.go.jp